

各 位

2014年5月7日  
SBIホールディングス株式会社

シンガポール政府機関による SBI Ven Capital 設立ファンドへの資金拠出について

当社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝）はこのたび、シンガポールにおける当社子会社のSBI VEN CAPITAL PTE. LTD.（以下「SBI Ven Capital」）が設立予定のファンド（以下「本ファンド」）が、シンガポール政府機関の国家研究財団（National Research Foundation：NRF）による資金拠出先として選定されましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、国家研究財団のアーリーステージベンチャーファンド・スキーム（※1）に応募した32本のベンチャーキャピタルファンドの中から、他の5本のファンドとともに資金拠出先として選定されました。これにより、本ファンドは国家研究財団より最大1千万シンガポールドル（約8百万米ドル※2）の資金拠出を受けることができます。本ファンドがこのたび選定されたのは、投資先をテクノロジーセクターに限定していること、ファンド運用チームの実績、SBIグループが有するアジアや他の地域におけるネットワークが評価されたものと考えており、本ファンドはこれらの強みをもとに、投資先企業に対して事業運営ノウハウの提供、海外展開支援を行ってまいります。

本ファンドの設立は2014年8月を予定しており、出資約束金額は最大5千万米ドルです。本ファンドでは、シンガポールやインドを中心とする南アジア・東南アジア地域におけるテクノロジー企業（主にソフトウェア企業）に対して投資を行ってまいります。

※1：選定された民間のベンチャーキャピタルファンドへの出資を通じて、シンガポールの設立間もないテクノロジー系ベンチャー企業を支援するためのプログラム

※2：1シンガポールドル=0.795米ドルにて換算

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126